

平成 29 年 7 月 18 日現在

書籍をご購入いただいたみなさまへ

大原出版株式会社 通信出版事業本部

2017 年対策 旅行業務取扱管理者試験
一発合格テキスト 1. 観光地理 (国内・海外)
改訂のお願い

平素よりご愛顧いただき誠にありがとうございます。

法改正の影響により、本書の記載内容に改訂が生じております。

ご購入いただいたみなさまには大変お手数をおかけいたしますが、下記該当書籍及び改訂箇所をご確認のうえ、ご使用いただきますようお願い申し上げます。

該当書籍

2017 年対策 旅行業務取扱管理者試験 一発合格テキスト

1. 観光地理 (国内・海外) (平成 28 年 12 月 15 日発行)

ISBN 978-4-86486-428-2

改訂内容 1

【Category 8 日本の世界遺産

『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群」が世界遺産に登録】

〈※「観光地理テキスト P102～103 福岡県／P120～121 日本の世界遺産」については、以下の『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群が世界遺産に登録』の内容をあわせて学習ください。〉(下記下線部分は改正点になります。)

東ヨーロッパのポーランドのクラクフで開かれた国連教育科学文化機関(ユネスコ)の世界遺産委員会で、『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群(福岡県)』が、ユネスコの世界文化遺産に登録されました。

『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群』を含め、日本の世界遺産は21件(文化遺産17件・自然遺産4件)となりました。

『「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群』の構成資産は、『海の正倉院』とも呼ばれる玄界灘に浮かぶ沖ノ島(宗像大社沖津宮)と周辺3岩礁(小屋島・

御門柱・天狗岩)、中間の離島・大島にある宗像大社中津宮と沖津宮遥拝所、九州本土にある宗像大社辺津宮と新原(しんばる)・奴山(ぬやま)古墳群の8件です。

改訂頁・行		
121ページ 日本の世界遺産		
改訂内容		
下記表が追加となります。		
21	<u>☆「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群(福岡県)</u> <u>沖ノ島：宗像大社沖津宮、小屋島、御門柱、天狗岩</u> <u>大島：宗像大社中津宮、沖津宮遥拝所</u> <u>九州本土：宗像大社辺津宮、新原・奴山古墳群</u>	<u>2017年</u> <u>(平成29年)</u>

改訂内容2

【Category7 九州・沖縄地方 鹿児島県 「奄美群島国立公園」が新たに指定】

(下記下線部分が改正点になります。)

改訂頁・行	改訂内容
114ページ 鹿児島県	鹿児島県の『奄美大島』と『与論島』が <u>『奄美群島国立公園』に属することとなりました。</u>

改訂頁・行		
125ページ 国立公園一覧表		
改訂内容		
下記表が追加となります。		
34	<u>奄美群島</u>	<u>奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島</u>

以下の「『奄美群島国立公園』が新たに指定」の内容をあわせて学習ください。

平成 29 年 3 月に、日本国内 34 か所目の国立公園として、『奄美群島国立公園』が新たに指定されました。

奄美群島は、鹿児島県南部、九州と沖縄の間に位置する奄美大島、加計呂麻島（かけろまじま）、請島（うけじま）、与路島（よろじま）、喜界島（きかいじま）、徳之島（とくのしま）、沖永良部島（おきのえらぶじま）、与論島までの 8 つの特徴の異なる島々で構成されており、世界的に数少ない国内では最大規模の亜熱帯照葉樹林、アマミノクロウサギなどの固有又は希少な動植物、琉球石灰岩の海食崖や世界的北限に位置するサンゴ礁、マングローブや干潟など多様な自然環境を有しております。

なお、『奄美群島国立公園』の指定に伴い、既に指定されていた『奄美群島国立公園』の指定は解除されました。

改訂内容 3

改訂頁・行	改訂前	改訂後
255ページ ジンバブウェ	通貨： ジンバブウェ・ドル	通貨：米ドル、 南アフリカ・ランド を主に使用

アフリカのジンバブウェ共和国は、脆弱なガバナンスと経済政策の失敗により、インフレ、失業、貧困等が続き、大統領選挙を巡る混乱と過度の紙幣発行によるハイパーインフレーションによって、経済が極度に混乱したため、ジンバブウェ政府は複数外貨制（米ドル、南アフリカ・ランド）を導入し、ジンバブウェ・ドルの流通を停止しました。現在は、日本円、中国元、オーストラリア・ドル、インド・ルピーも新たに法定通貨として導入されております。